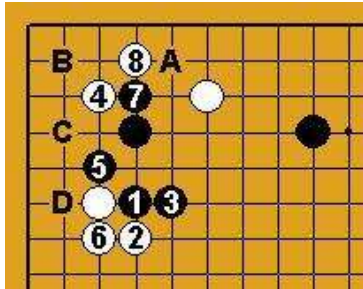
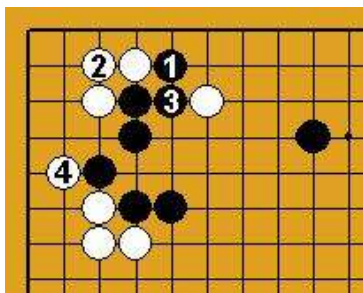


ケイマ両ガカリ5



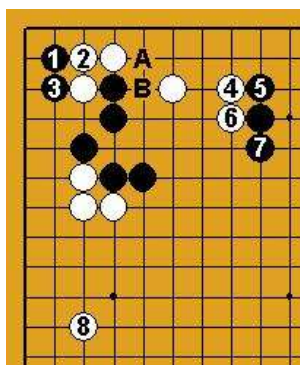
基本図 3

⑥ツギで責任をとるのです。この図は⑥までがすでにあって、ここで④と三々に入ったと考えてよいですね。黒は⑦⑧と手掛かりを作らせてこのあと A BCD の四つの打ち方があります。



変化図 3 - 1

まず A ですが、これはよく見ると前回変化図 2 - 1 とほとんど同じですね。白は大きな確定地で黒はこれからです。周囲に有利な条件がないと怖くて打てません。

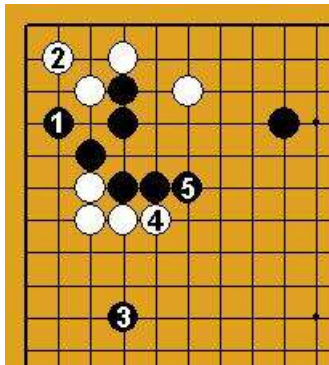


変化図 3 - 2

①と白の根拠を奪って攻めようというものです。白は④⑤⑥⑦となりふりかまわず先手で生きて（A や B がキいている）⑧ヒラキに廻ります。いわゆる「両方打

たれた」で黒はサッパリしません。右上隅に黒のシマ

リでもあるとよいのですが・・・。



変化図 3 - 3

①②とこちらは生かして③とこちらを攻めようという

ものです。左下隅が黒石ですと有力です。